

## 第58回実技セミナー「遠心模型を用いた実験業務の計画から報告まで」

主催：公益社団法人 地盤工学会関西支部

地盤工学に携わる多くの技術者にとって、土質試験や数値解析については一応の経験があるものの、実大実験や遠心模型実験を実際に経験する機会が少ないのが現状です。これらの実験は、数値解析では予測できない点を明らかにする可能性があり、想定を超えるような実現象を予測する上でも今後ますます重要となってきます。

本年度技術セミナーでは、遠心模型実験を取り上げ、液状化対象地盤上の構造物の地震時挙動の予測業務を題材にして、事前予測と実験計画、遠心模型実験、実験結果の観察・分析と結果の速報報告までを実習形式で行うものです。普段目にする事の少ない模型実験に関して、模擬業務実習を通じて学習できる内容となっています。多数の方々のご参加をお待ちしております。

日 時：平成28年8月2日（火）10:00～16:30

場 所：東洋建設株式会社 鳴尾研究所（西宮市鳴尾浜 1-25-1 TEL：0798-43-5903）

交 通：阪神電車 甲子園駅から阪神バス6番のりばから鳴尾浜行に乗車（約15分）、県立総合体育館前下車、徒歩2分

必ず公共交通機関をご利用いただき、お車での来所はお止めください。

内 容

時 間	内 容	講 師
10:00～10:10	開会挨拶	地盤工学会関西支部副支部長 吉井 真
10:10～11:20	講義と 実習 対象とする問題の説明 事前予測と模型実験計画の作成（実習）・ 実験計画上のポイント説明	関西大学 飛田哲男 氏
11:20～12:00	講義と 実習 模型地盤と遠心模型装置の説明 簡易液状化実験	東洋建設（株）鳴尾研究所 担当
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～14:30	見学 遠心模型実験（液状化実験）	東洋建設（株）鳴尾研究所 担当
14:30～14:40	休憩	
14:40～16:30	実習と 講義 結果の観察、計測データ分析、報告書速報作成 と実験結果の分析上のポイント説明	東洋建設（株）鳴尾研究所 担当 関西大学 飛田哲男 氏

### G-CPD ポイント：5.0

定 員：30名

参 加 費：会員 7,000円 学生会員 4,000円 非会員 10,000円（保険料を含む）

持 ち 物：筆記用具、電卓、カメラ（実験観察時に使用）

申 込 方 法：関西支部HP (<http://www.jgskb.jp>) より、必要事項をご記入のうえお申込み下さい。FAX もしくはE-mail でもお申込み可能です。受付終了後、参加証・請求書・振込用紙を送付いたします。

申 込 先：地盤工学会関西支部

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-7 ストーベル天満橋801号 E-mail：[office@jgskb.jp](mailto:office@jgskb.jp)

申 込 期 限：平成28年7月19日（火）

注 意 事 項：当日の服装は、実習を行いますので汚れてもいい服装・けがをしない服装（作業服など）をお願いいたします。

：昼食は各自でご準備ください。研究所内にレストラン・昼食販売等ございません。